

議 長 これより監査委員の審査報告を求めます。代表監査委員、鍵和田毅志君。
代表監査委員 皆様、おはようございます。改めて代表監査委員の鍵和田でございます。よろしくお願ひいたします。

それでは、3ページをお開きください。3ページに監査委員の意見書が出てございますので、そちらの朗読をもってかえさせていただきます。

松監第1号、平成30年7月27日。松田町長 本山博幸殿。松田町代表監査委員 鍵和田毅志。松田町監査委員 鈴木眞徳。

平成29年度松田町一般会計、特別会計歳入歳出決算及び上水道事業会計決算並びに基金運用状況審査意見書の提出について。地方自治法第233条第2項並びに地方公営企業法第30条第2項の規定により審査に付された平成29年度松田町一般会計及び特別会計歳入歳出決算書並びに上水道事業会計決算書、その他の関係証書類について審査し、また、地方自治法第241条第5項の規定により基金運用状況を審査したので、その意見を次のとおり提出します。

平成29年度松田町一般会計、特別会計歳入歳出決算及び上水道事業会計決算並びに基金運用状況審査意見。

審査の対象。1、一般会計、平成29年度松田町一般会計歳入歳出決算。2、特別会計、平成29年度松田町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算、以下、29年度から松田町は省略させていただきます。国民健康保険診療所事業特別会計歳入歳出決算、寄簡易水道事業特別会計歳入歳出決算、同じく下水道事業特別会計歳入歳出決算、同じく介護保険事業特別会計歳入歳出決算、用地取得特別会計歳入歳出決算、後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算。3、公営企業会計、平成29年度松田町上水道事業会計決算。4、平成29年度松田町一般会計並びに特別会計歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書。5、平成29年度松田町上水道事業会計損益計算書、剰余金計算書、剰余金処分計算書及び貸借対照表。6、松田町定額資金運用基金運用状況。

審査の期間でございます。平成30年7月9日から18日までの6日間。

審査の基本的態度。町長から提出された平成29年度松田町一般会計及び特別会計歳入歳出決算、同事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書並びに上水道事業会計決算、損益計算書、剰余金計算書、剰余金処分計算

書及び貸借対照表等の審査に当たっては、関係法令の規定に従い、決算計数の正否、出納行為の適法性、予算執行手続等の適否について、関係諸帳簿及び証書類等を審査するとともに、必要に応じ関係者の説明を聴取し、あわせて例月出納検査時の資料を、次のページでございます、活用し、厳正かつ普遍的な審査を実施した。また、定額の資金を運用するための基金の運用状況の審査に当たっては、計数の正確性及び運用の適正かつ効率性について同様に審査を実施した。

審査の結果でございます。1、町長から審査に付された各会計決算書、財産に関する調書及び関係諸帳簿、証書類等を精査したところ、いずれも正確に記帳され、その内容も適正なものと認められた。

2、本審査を通じて確認した予算の執行については、一部事務手続に改善を要するものを除き、関係法令に準拠して行われており、適正と認められた。

決算の概要。平成29年度の一般会計ほか特別会計及び企業会計は、予算規模85億2,488万4,000円に対し、決算額は歳入で82億2,701万円（一般会計45億7,797万2,000円、特別会計ほか36億4,903万8,000円）、歳出で76億4,766万3,000円（一般会計42億7,991万9,000円、特別会計ほか33億6,774万4,000円）となり、歳入歳出差引額5億7,934万7,000円（一般会計2億9,805万3,000円、特別会計ほか2億8,129万4,000円）が翌年度に繰り越されており、健全性は維持されているものと認められた。また予算の執行状況は、一般会計の執行率88.05%、前年度は87.59%、上水道事業会計を除く特別会計は92.75%、前年度90.90%、上水道事業会計では80.14%、前年度78.23%の執行率となっている。執行内容としては、おおむね適正になされているものと認められた。工事等事業執行に当たっては、当初計画、仕様等を十分に踏まえ、最も安価で適正な方法が選択されていた。

3、基金の運用状況を示す書類については、審査の結果、計数は誤りのないものと認められ、その運用は所期の目的に沿ってなされており、関連する事務の処理は全ての重要な点において適正に行われているものと認められた。

4、審査における指摘事項。（1）税や使用料等の債権徴収においては、歳入確保の観点からさらなる積極的な取り組みを求める。滞納繰越となれば徴収

率が下がることから、未収を発生させないための早期の徴収に向け、効果的・効率的な債権回収はもちろんのこと、新たな手法等を調査研究をされたい。

(2) 町振興施策として交付金・補助金等を活用しハード事業等を実施しているが、これらは、町財政の健全性を確保する観点から、維持管理運営費、ランニングコストの将来負担も十分念頭に置き執行されたい。

以上でございます。御清聴ありがとうございました。

議 長 監査委員からの報告が終わりました。それでは、鍵和田代表監査委員には、これで退席していただいて結構でございます。御苦勞さまでございました。

代表監査委員 ありがとうございました。